

市身連 きょうと

2023年
(令和5年)

7月

vol.93

公益社団法人 京都市身体障害者団体連合会

令和4年度より、京都市からの委託事業として『京都市みぶ身体障害者福祉会館』の管理をしています。



ふれあい喫茶「みぶ」がスタートしました



ふれあい喫茶 みぶ



みぶ会館周辺地域にお住まいの方々の交流の場として、ふれあい喫茶「みぶ」がスタートしました。美味しいコーヒーや紅茶を飲みながら、朝のひと時を過ごしていただいています。会館をご利用いただき、開かれた親しみのある会館になることを目的に実施しています。会館周辺にお住まいの障害のある方や高齢の方など、どなたでも参加いただけます。ぜひご参加ください。

日 時：毎月第2・第4水曜日
10：00～11：30

場 所：京都市みぶ身体障害者福祉会館
2階ロビー

参加費：100円



＜お問合せ＞京都市みぶ身体障害者福祉会館 TEL：075-822-0548 FAX：075-822-0455

ストレッチ教室に 参加しませんか？



京都市みぶ身体障害者福祉会館では、ストレッチ教室を開催しています。

「なかなか体を動かす機会がない、少しでも体を動かして元気でいたい」とお思いの方は是非ご利用ください。なお、障害をお持ちの方だけでなく、障害をお持ちでない方もご利用いただけます。

日 時：毎月第3木曜日 14：00～15：00

場 所：京都市みぶ身体障害者福祉会館 2階
研修室1・2

参加費：無料

講 師：京都市障害者スポーツ協会 インストラクター



定員等がございますので、詳しくは下記までお気軽にお問合せください。

京都市みぶ身体障害者福祉会館

TEL：075-822-0548 FAX：075-822-0455



2023 ほほえみ広場

～共に考えよう共生社会～



当連合会では長年にわたり京都市から委託を受け、障害のある市民とない市民の交流及び障害や障害者への理解促進のための市民啓発を実施してまいりましたが、京都市の危機的な財政状況により2022年度から京都市予算が全額カットされ、事業廃止となってしまいました。

しかし、障害のある市民と障害のない市民の交流の場や市民啓発の場は我々障害のある市民のみならず、多くの市民にとっても非常に重要な役割を果たしてきたものであり、障害のある市民の社会参加を推進し、共生社会の実現のため

に無くてはならないイベントとして、2022年度は京都市身体障害者団体連合会主催、京都の障害者団体(身体、知的、精神、親の会など)10団体を協力団体として、「ほほえみ広場」を開催いたしました。

そこで、当連合会では2023年度もこのイベントを引き続きより良い形で開催したいと考えております。引き続き京都の障害者団体10団体に加え、京都中小企業家同友会に呼びかけ協力を仰ぎ、一丸となって主体的に取り組むイベントとして事業を実施いたします。

ほほえみ広場

授産所や作業所で作成した製品の販売やステージパフォーマンスや啓発体験コーナー、飲食ブースなど、様々な催しがお楽しみいただけます。障害があっても働けること、踊り歌えることを知り、伝え、障害をもっと身近に感じてもらうために開催します。「障害があるから何もできない」ではなく、「障害があっても少しの支援があれば様々なことができる」ことを、このイベントを通じて多くの皆さんに知ってもらえれば、と考えています。障害の有無の垣根を越えて、相互に支援し合える、よりよい共生社会の実現に向けて取り組むイベントです。

日時: 2023年10月21日(土曜日)

11:30~16:00

場所: KBS ホール

プレ企画

2023年10月21日(土曜日)にKBSホールにて開催するほほえみ広場に先駆けて、9月16日(土曜日)に京都ポルタ中央通りでプレ企画を開催します。

授産施設や作業所の製品の販売や、団体の特性を生かした体験コーナー、2022年のほほえみ広場のダイジェスト版の上映など、楽しい催しを企画しています。

ぜひご参加ください。

日時: 2023年9月16日(土)

11:00~15:00

場所: 京都ポルタ 中央通り

★寄附のご協力をお願いします★

ほほえみ広場の開催のための寄付を募集しております。

実施期間: 2023年5月1日~2023年10月21日



目標金額: 1,400,000 円

寄付方法: 寄付の申し込みをこちらからお願いします。

「京都地域創造基金」

<http://www.plus-social.jp/donation.cgi?pjid=142>

- ・クレジットカード
- ・郵便振替 京都地域創造基金寄付口座 00930-4-312262
通信欄に「ほほえみ広場」と記入ください。
- ・銀行振込 京都信用金庫 本店 普通 1993147
公益財団法人京都地域創造基金
可能であれば「ホホエミ」と付記ください。

タクシー協会との意見交換

令和4年度、書面にてタクシー協会との意見交換が行われました。各障害者団体がそれぞれ抱える問題や要望を提起、それに対するタクシー協会からの回答をいただきました。
(各団体からの問題や要望、タクシー協会からの回答を一部掲載)

京都府視覚障害者協会

●後で何か問合せする場合、会社や車番を確認しておく必要がある。一部のタクシーのみで実施されている点字表示について、全てのタクシーで実施して欲しい。

【回答】

今後、より多くの会員事業者が点字シールの車内表示や点字印刷タクシーカード（忘れ物カード）の設置等により、利用者利便の向上が図られますよう働きかけてまいります。

京都市聴覚障害者協会

●後部座席に設置のモニターを、聴覚障害者とのコミュニケーションツールのひとつとして活用できませんか。ドライバーの言っておられる言葉が見られたら便利。

【回答】

後部座席タブレットの主な使用目的は「広告」「タクシー運賃 決済方法の選択」であり、会話内容を字幕表示する機能になっていません。「より便利な活用方法の検討」として、導入事業者から配車アプリ会社にお伝えします。

●ドライバーさんに少しでも手話を覚えてほしい。ろう者の中には日本語文の読み書きが苦手な方も多くいる。

【回答】

各機関で実施されております手話講座等を会員事業者に案内するなど取り組んでいるところですが、様々な機会を捉えて推進してまいります。

京都市中途失聴・難聴者協会

●耳マークを見やすい所に表示して欲しい。

【回答】

見えやすい位置への表示を促してまいります。

伏見区身体障害者団体連合会

●「〇〇通りを右に曲がります」など、何処を走っているのか教えてもらいたい。すぐに支払いの準備をすることが難しいので、着く前（信号で停車時等）に現時点の料金を教えていただきたい。

【回答】

様々な場面での「お声かけ」に心がけるとともに、安全・安心・快適な輸送サービスの提供が可能となるよう、会員事業者による乗務員への教育を重ねてまいります。なお、料金の精算については、あわてる必要はありませんので、到着後、ご自身のペースでお支払いください。また、ご乗車の際は遠慮なく必要とされるお手伝いの内容を申し出ただければ、走行中においても周囲の状況を声に出して伝える等、配慮ある対応に努めさせていただきます。

●配車予約をしても、時間通りに来てもらえないことがあり困っています。時間に遅れる場合は、事前にご連絡いただきたい。

【回答】

予約を受けた担当者名をお知らせしております。ご利用予定時間が過ぎた際は、担当者にご連絡をいただきましたら、状況説明など対応いたします。タクシー業界の現状でございますが、この3年間のコロナ禍で多くの乗務員が離職するなど、配車予約等の対応が難しくなっている状況下にあります。会員事業者それぞれ工夫をこらしながら、乗務員確保に努めておりますので、併せて、ご理解賜りますようお願いいたします。



令和4年度 市身連 事業報告・決算報告

標記について承認されました。

事業報告

1 身体障害者の更生相談並びに情報の収集及び提供に関する事業

- ◆結婚相談事業
- ◆法律相談事業
- ◆住環境改善相談事業
- ◆福祉機器及び一般相談事業
- ◆広報事業

2 身体障害者の文化及びスポーツ振興並びに生活環境の改善を図る事業

- ◆文化振興事業
 - 京都とっておきの芸術祭
- ◆スポーツ振興事業
 - ふれあい卓球バレー大会⇒中止
 - 市身連 軽スポーツ事業
～スクエアポッチャ～
 - 市身連 軽スポーツ事業
～探鳥会、ウォーキング～
 - 天皇盃 全国車いす駅伝競走大会
 - 全京都障害者スポーツ大会
 - 京都府民総合体育大会
(卓球バレー大会)
 - 政令指定都市身体障害者親善
スポーツ大会
⇒令和5年度の広島市まで休止
- ◆生活環境改善事業
 - 京都市重度障害者住宅環境整備費
助成事業
 - 京都市障害者就労ピアサポート事業

3 障害者問題に対する調査研究及び普及啓発に関する事業

- ◆調査研究事業
 - 京都市障害者相談員研修会
 - 近畿ブロック福祉大会並びに相談員
研修会
 - 交通局との意見交換会

- タクシー協会との意見交換会⇒書面開催
- 住環境改善相談員会(総会・講演学習会)
⇒中止
- ◆普及啓発事業
 - ほほえみ交流活動支援事業
 - 2022 ほほえみ広場
 - 「障害者週間」市民啓発事業
 - 日本身体障害者福祉大会
⇒YouTube 配信
 - 地域福祉のつどい
 - 各区身連別地域福祉のつどい
(9区身連開催)

4 関係機関、団体等との連絡調整に関する事業

- ◆連絡調整事業
 - 近畿ブロック連絡協議会
団体長・事務局長会議
⇒2回目オンライン開催(全2回)
 - 社会参加推進事業実施団体
近畿ブロック連絡協議会
⇒オンライン開催
 - 政令指定都市身体障害者福祉団体
連絡協議会⇒書面開催
 - 政令指定都市身体障害者福祉団体
連絡協議会 団体長・事務局長会議
 - 京都市障害者社会参進協議会

5 その他この法人の目的達成のために必要な事業

- 京都市みぶ身体障害者福祉会館の運営管理
- 指導者研修会
- 将来ビジョン検討委員会
- 部会(総務・広報、交通問題、研修、健康・スポーツ)
- 定例理事会
- 総会⇒書面
- 代表者会
- 正副会長会
- ジパング倶楽部特別会員受付事務

正味財産増減計算書 令和3年4月1日～令和4年3月31日

一般正味財産増減の部

【経常増減の部】		【経常外増減の部】	
●経常収益		●経常外収益	0円
基本財産運用益	40,099円	●経常外費用	0円
特定資産運用益	51円		
受取会費	480,000円	当期一般正味財産増減額	7,890,881円
事業収益	59,427,946円	一般正味財産期首残高	32,956,406円
受取補助金等	340,000円	一般正味財産期末残高	40,847,287円
受取寄付金	586,378円		
雑収益	119,992円	<指定正味財産増減の部>	
経常収益計	60,994,466円	受取寄附金	2,284,600円
●経常費用		一般正味財産への振替額	439,572円
事業費	48,193,667円	正味財産期首残高	30,273,421円
管理費	4,909,918円	指定正味財産期末残高	32,118,449円
経常費用計	53,103,585円	正味財産期末残高	72,965,736円
当期経常増減額	7,890,881円		

今後の主な事業予定

8月	3日(木)	みぶ会館スポーツ事業「みぶ会館でスクエアポッチャ！」
	13日(日)	全京都障害者スポーツ大会 ポッチャ大会
	20日(日)	全京都障害者スポーツ大会 水泳大会
	26日(土)	京都市障害者相談員研修会①
9月	2日(土)～3日(日)	政令指定都市身体障害者福祉団体連絡協議会並びに親善スポーツ大会
	10日(日)	全京都障害者スポーツ大会 陸上大会
	16日(土)	ほほえみ広場プレ企画
	17日(日)	全京都障害者スポーツ大会 アーチェリー大会
	未定	京都障害者ワークフェア
10月	7日(土)	全京都障害者スポーツ大会 フライングディスク大会
	15日(日)	京都府民総合体育大会 種目別交流大会 卓球バレー
	16日(月)	近畿ブロック身体障害者福祉大会並びに近畿ブロック身体障害者相談員研修会
	21日(土)	2023 ほほえみ広場
11月	23日(木・祝)	地域福祉のつどい
	未定	京都市交通局との意見交換会
12月	2日(土)	「障害者週間」市民啓発事業
	3日(日)	ふれあいスクエアポッチャ大会(仮称)
1月	27日(土)	京都市障害者相談員研修会②
3月	10日(日)	天皇盃 全国車いす駅伝競走大会
詳細未定		京都府タクシー協会との意見交換会 住環境改善相談員会議学習会

令和5年度 市身連 軽スポーツ事業

スクエアボッチャを開催！

昨年度に引き続き、今年度も新型コロナウイルス感染症対策を行いながら、スクエアボッチャの競技を開催いたしました。

今年度は、38名の方にご参加いただくことができ、少しずつではありますが、年々参加人数が増えており、感謝の気持ちでいっぱいです。

そして、今年度もコート小さくして、2コートの8チーム対抗で行いました。初めて参加される方はルールに少し戸惑われていましたが、すぐに慣れて楽しく参加されていました。



同率1位のチームもあり、最後まで分からない展開にハラハラドキドキでした。

また、開催にあたりましては、京都障害者スポーツ振興会の方、京都福祉レクリエーション研究会の方にもご協力いただき、今年度も皆様のご協力のおかげで、無事に事業を開催することができました。

来年度も沢山の方に参加いただけるよう工夫していきたいと思っております。



家族葬は公益社

家族葬向けの小さいな式場をご用意しています

北ブライトホール／中央ブライトホール／南ブライトホール
西ブライトホール／山科ブライトホール／伏見ブライトホール
向島宇治ブライトホール／大津ブライトホール
[貸切型家族葬ホール] 別邸 向島宇治／別邸 大津／坂本ホール／守山ホール

0120-004-200

ご葬儀お申込み 無料相談 24時間受付

詳しくはホームページで

ブライトホール

小さくて温かい
お葬式と好評です